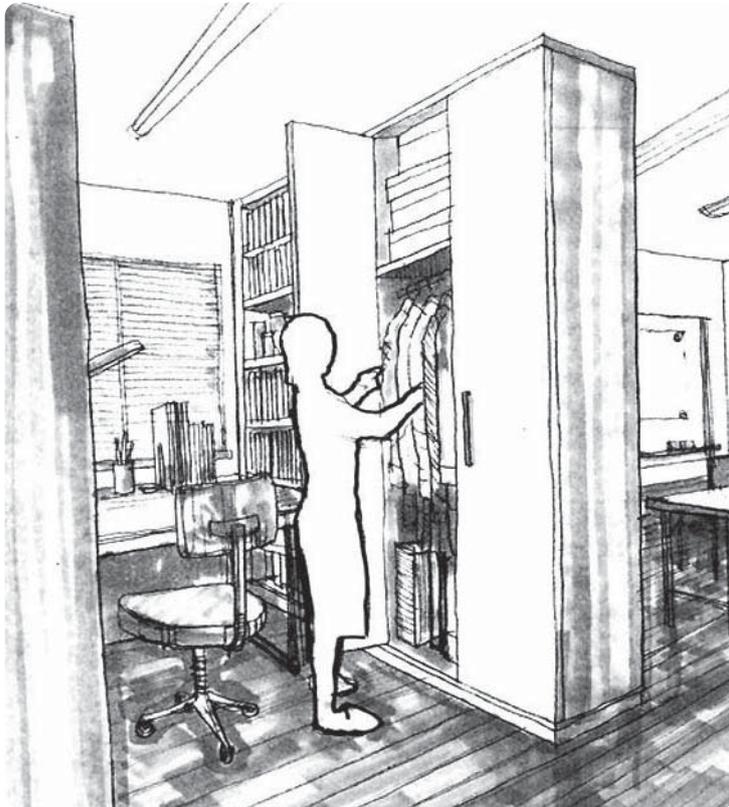


可動  
間仕切  
収納

セフィット

可動間仕切収納 スタンダードタイプ

【本体】 (棚・パイプセット/棚セット)



施工説明書 [ON-S01-1]

- 作業開始前に、この施工説明書をよくお読みの上、正しく施工してください。
- カスタムパーツをご注文の場合、別紙「カスタムパーツ施工説明書 [ON-S01-2]」もあわせてお読みください。

安全に関するご注意

収納ユニット本体の組み立ては、必ず2人以上で行ってください。

施工時のご注意

- 開梱後、施工前に部材・部品に損傷がないかどうかご確認ください。組立作業後の損傷については、責任を負いかねます。
- 付属の部品以外の部品を使用して組み立てないでください。
- 作業は必ず手回しのドライバーで行ってください。組立金具等の破損の原因となりますので、電動ドライバーは使用しないでください。



この絵表示は必ず実行していただく「強制内容」を示します



**注意** この表示を無視して誤った取り扱いをされた場合、使用者が傷害を負う可能性が想定される内容、または、物的損害のみの発生が想定される内容を示します。

使用工具

⊕ ドライバー



カッターナイフ (はさみ)



住宅部品表示ガイドラインによる表示

F☆☆☆☆

■ 構成材料 < 内装仕上部分/下地部分 >

お買い上げいただいた商品は受注生産品です。  
納入年月日は別添のインフォメーションシートに記載されています。

お問い合わせは裏表紙記載のお問い合わせ窓口で承ります。

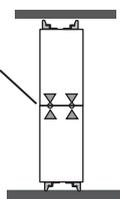
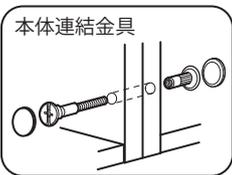
ホルムアルデヒド 発散建築材料	発散区分
MDF	F☆☆☆☆
パーティクルボード	F☆☆☆☆
集成材	F☆☆☆☆
合板	F☆☆☆☆
接着剤	F☆☆☆☆

◆ もくじ

確認事項	表紙
1. 部材・部品表	1~2
2. 製品寸法図・納まり参考図	3
3. 組み立て	4~8
4. 据え付け	9
5. 各部の調整	11
6. 施工後の確認	11

はじめにお読みください

収納ユニット移動の際、特にご注意ください



本体連結金具が外されているかどうかを必ずご確認ください。本体が連結されている場合、本体連結金具を外してください。



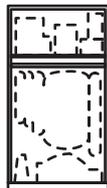
**注意** 連結したままハンドルを回してユニットを昇降させると、本体が破損する原因となります。

必ず本体連結金具を外してください。

移動時は  
収納物を全て取り出してください

ジャッキアップキャスターの故障や、床面へのキズやへこみの原因となります。

必ず空の状態で行ってください。



収納ユニット固定の際、特にご注意ください

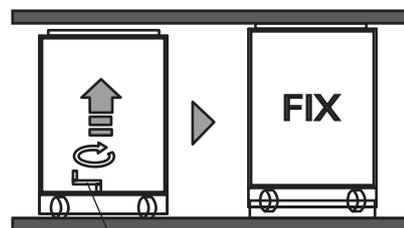
ジャッキアップハンドルを右 (時計回り) に回すと、収納ユニットと天井との間のスキマが狭くなり、キャスターが床から離れて収納ユニットは固定されます。



**注意**

ハンドルを回しすぎると収納ユニットが天井を押し上げてしまう恐れがあります。

天井スパーサー (軟質材) が天井にスキマなく当たったところでハンドルを止めてください。

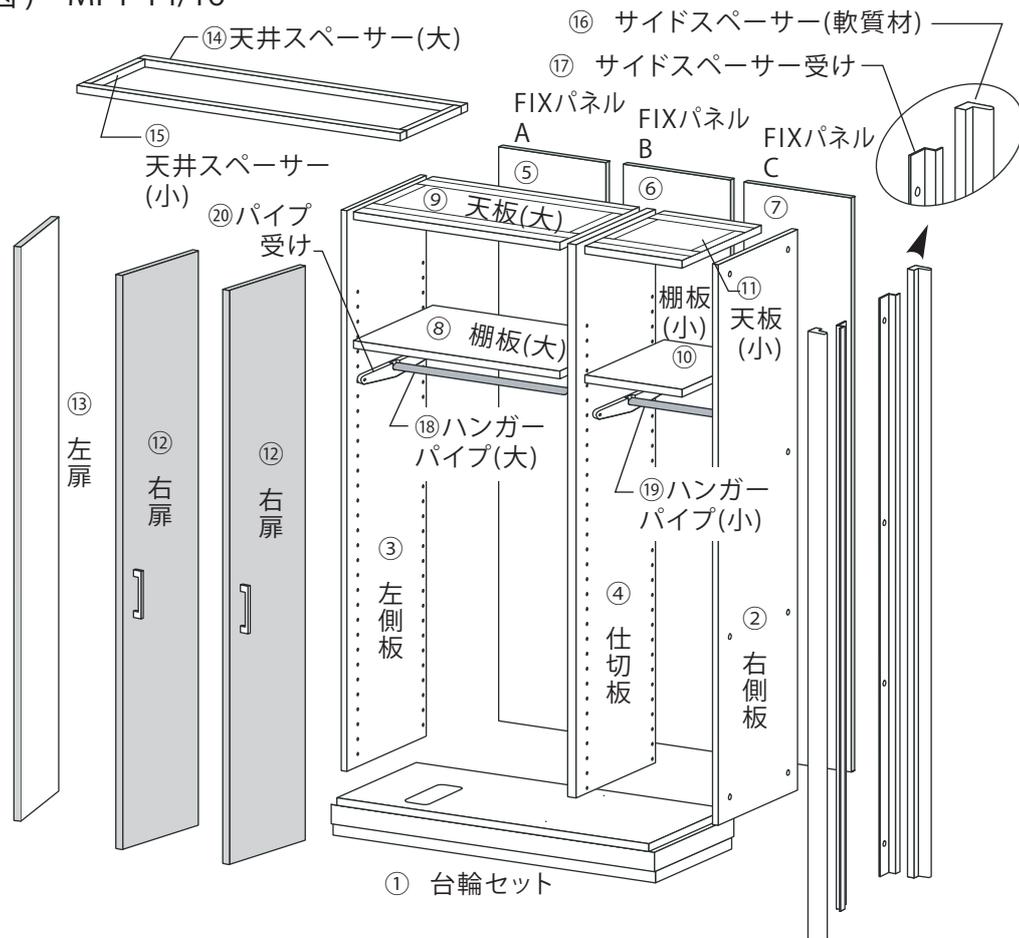


ハンドルを  
右にまわす

# 1 部品・部材表

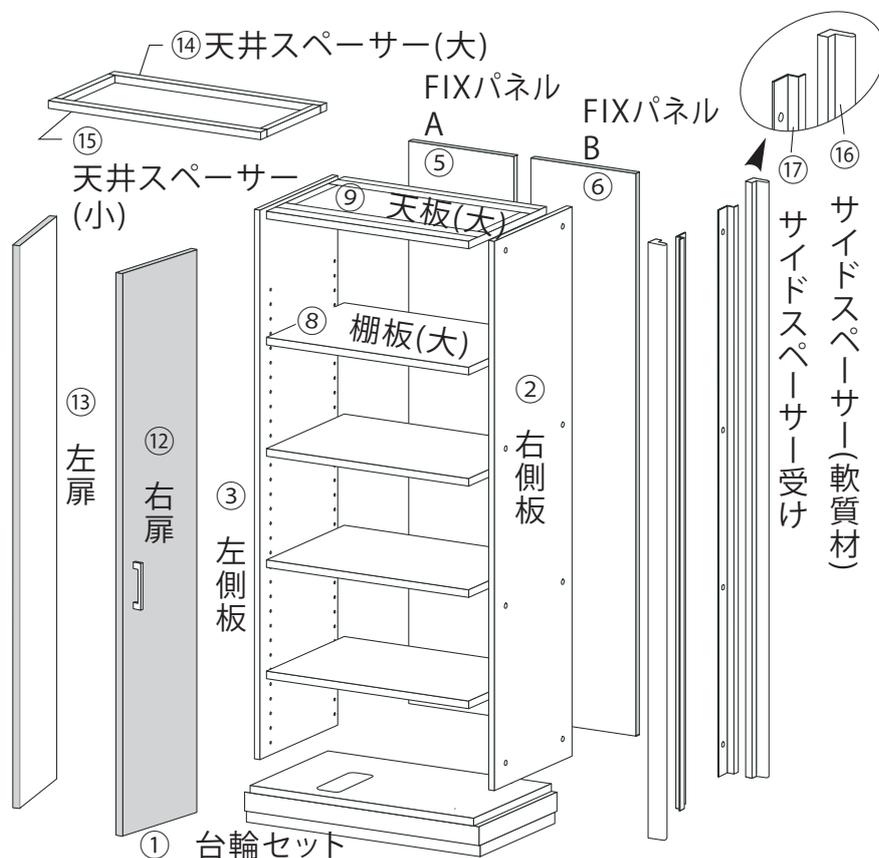
## ◆ 製品構成図① 棚・パイプセット

MP1-07/09・MP1-10/12(下図)・MP1-14/16



## ◆ 製品構成図② 棚セット

MP1-07S/09S



# 1 部品・部材表

部材表	棚・パイプセット			棚セット
	MP1-07/09	MP1-10/12	MP1-14/16	MP1-07S/09S
① 台輪セット	1 (ジャッキアップハンドル付)			
② 右側板	1			
③ 左側板	1			
④ 仕切板	—	1	1	—
⑤ FIXパネルA	1	1	2	1
⑥ FIXパネルB	1	1	2	1
⑦ FIXパネルC	—	1	—	—
⑧ 棚板(大)	1	1	2	4
⑨ 天板(大)	1	1	2	1
⑩ 棚板(小)	—	1	—	—
⑪ 天板(小)	—	1	—	—
⑫ 右扉	1	2	2	1
⑬ 左扉	1	1	2	1
⑭ 天井スペーサー(大)	2			
⑮ 天井スペーサー(小)	2			
⑯ サイドスペーサー	2			
⑰ サイドスペーサー受け	2(左右各1)			
⑱ ハンガーパイプ(大)	1	1	2	—
⑲ ハンガーパイプ(小)	—	1	—	—
⑳ パイプ受け	1組	2組	2組	—

## 【ご注意】

品番中に (A)・(B)・(AB) の文字が含まれる場合、ご注文の際マイナスオプションをお選びいただいております。

お 選 び い た だ い た	マイナスオプションA<扉>	⑫⑬はセットに含まれません 品番：MP1-〇〇(A)
	マイナスオプションB <サイドスペーサー>	⑯⑰はセットに含まれません 品番：MP1-〇〇(B)
	マイナスオプション A・B両方	⑫⑬⑯⑰はセットに含まれません 品番：MP1-〇〇(AB)

部品表	棚・パイプセット				棚セット
	MP1-07/09	MP1-10/12	MP1-14/16	MP1-07S/09S	
1 シャフトA (ナット用)*	12	20	20	24	
2 スライド 蝶番セット	蝶番：6 座金：6 固定ビス*：12	蝶番：9 座金：9 固定ビス*：18	蝶番：12 座金：12 固定ビス*：24	蝶番：6 座金：6 固定ビス*：12	
3 連結金具 側板・仕切板用 FIX パネル用	各6	各12	各12	各6	
4 連結金具 取付ビス*	24	48	48	24	
5 シャフトB (φ5穴用)*	2	4	6	2	
6 FIXパネル 連結プレート*	3	3	6	3	
7 連結プレート 取付ビス*	6	6	12	6	
8 パイプ受け 取付ビス*	4	8	8	—	
9 サイドスペーサー受け 取付金具セット*	8組				
10 本体 連結金具*	8組				
11 本体連結金具 キャップ*	16				
12 穴隠し キャップ*	32				
13 取手	2	3	4	2	
14 取手 取付ビス*	4	6	8	4	
15 戸当たり* フェルト(白)	4	6	8	4	
16 耐震ロック固定ビス	8	12	16	8	
17 耐震ロック本体	2	3	4	2	
18 耐震ロック受け	2	3	4	2	
19 蝶番穴 キャップ(※)*	12	18	24	12	
20 戸当たりダンパー	2	3	4	2	

\*印：ブロックパック梱包（使用順に区切られ、連続して袋詰めされています）  
※印：マイナスオプションA<扉>をお選びいただいた場合のみセットに含まれます

## 【ご注意】

品番中に (A)・(B)・(AB) の文字が含まれる場合、ご注文の際マイナスオプションをお選びいただいております。

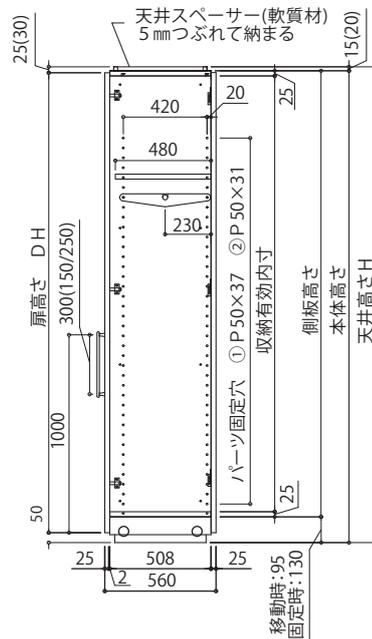
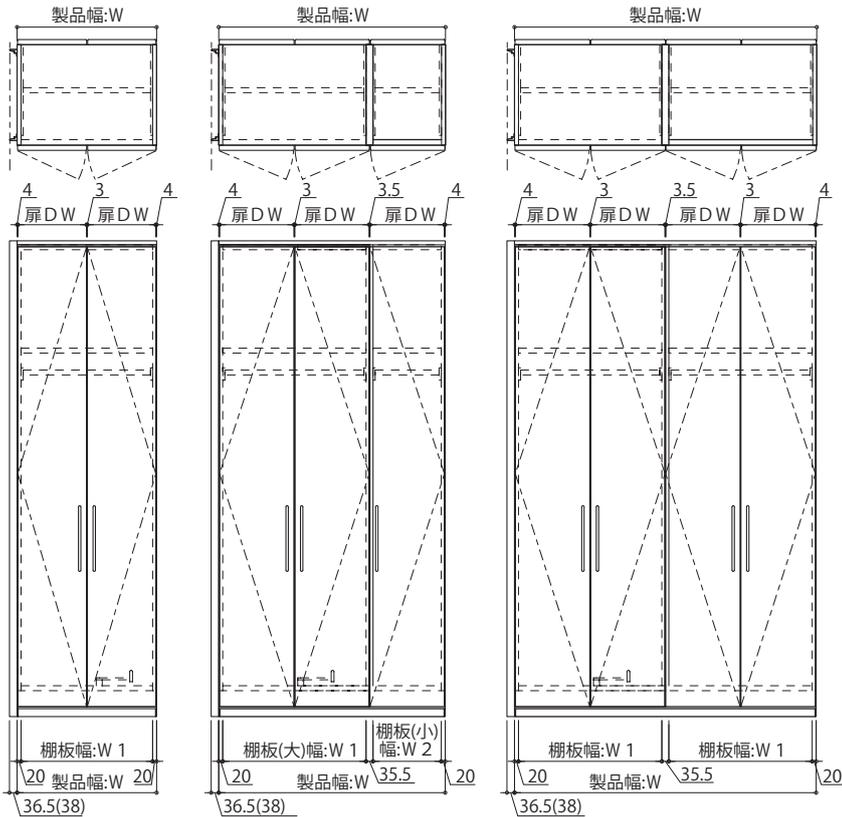
お 選 び い た だ い た	マイナスオプションA<扉>	2・13～18はセットに含まれません 19がセットに含まれます 品番：MP1-〇〇(A)
	マイナスオプションB <サイドスペーサー>	9はセットに含まれません 品番：MP1-〇〇(B)
	マイナスオプション A・B両方	2・9・13～18はセットに含まれません 19がセットに含まれます 品番：MP1-〇〇(AB)

その他マイナスオプションC<ハンガーパイプ>など、ご注文時に選択されたオプションにより、一部部材・部品の員数が異なります。

## 2 製品寸法図・納まり参考図

### ◆ 製品寸法図① 棚・パイプセット

寸法表	MP1-07/07S	MP1-09/09S	MP1-10
製品幅W	700~800	801~960	961~1200
	MP1-12	MP1-14	MP1-16
	1201~1400	1401~1600	1601~1900
天井高さH	①2100~2580 ②1900~2099		



MP1-07/09

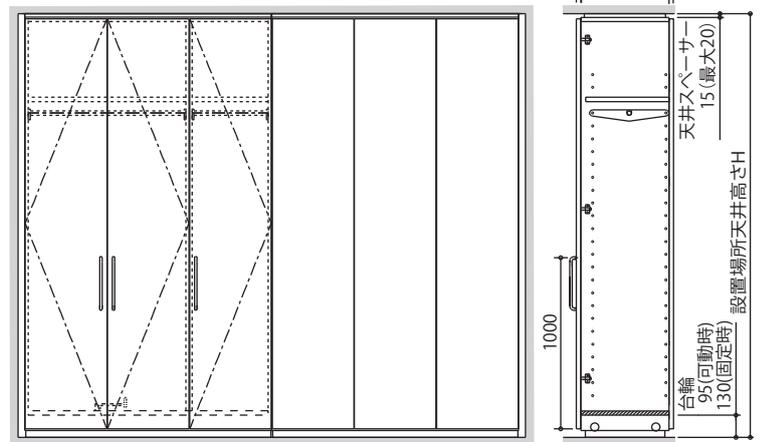
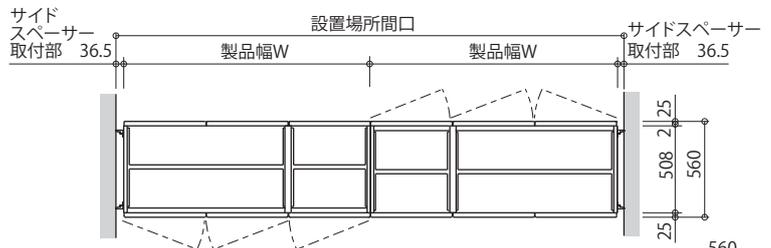
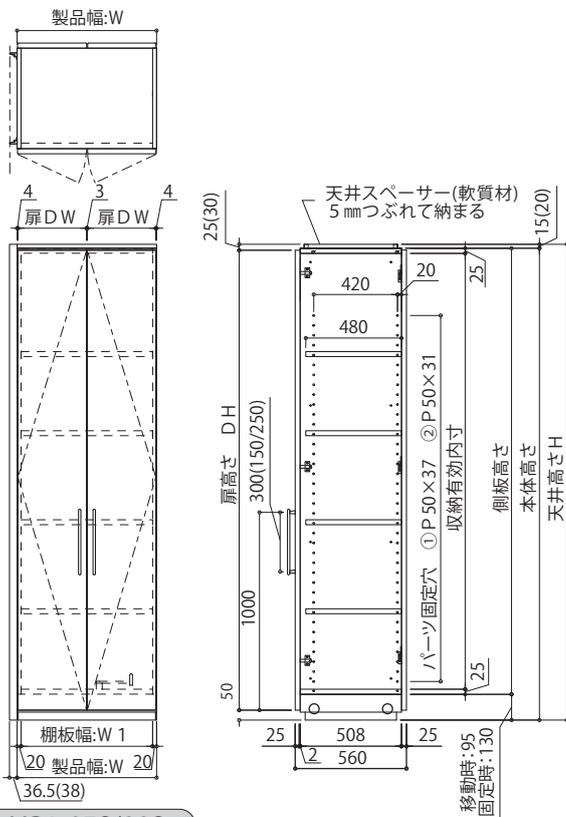
MP1-10/12

MP1-14/16

### ◆ 製品寸法図② 棚セット

### ◆ 納まり参考図

完全間仕切 MP1-12×2台の場合

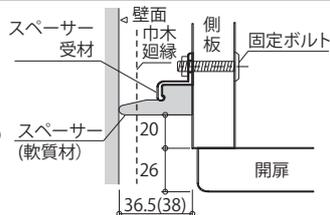


MP1-07S/09S

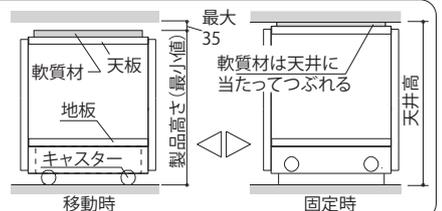
#### 【壁と天井の納まりについて】

● 壁~壁間に間仕切として設置する場合、サイドスペーサーで左右壁面との隙間を調整します。

● サイドスペーサーは軟質材です。壁と本体とのスキマ調整や巾木等をある程度吸収することができます。(標準片側1.5mm)



● 可動間仕切収納は製品高さを35mm昇降させることができますが、これは施工時や収納本体の移動時に必要なクリアランスです。天井高さの施工誤差を吸収できる範囲は、注文寸法±5mm程度となります。それ以上の寸法誤差には対応できませんのでご注意ください。



### 3 組み立て①

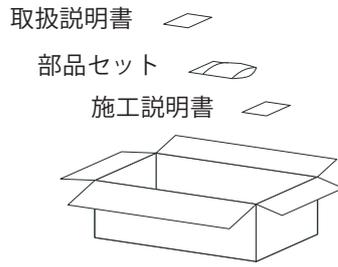
#### はじめに 部品の確認

はじめに金物セットの梱包を開けてください。

組み立てに必要な  
部品セット  
施工説明書  
が同梱されています。

※取扱説明書は、必ずお客様にお渡しください。

#### ◆ 金物セット梱包



#### ◆ ブロックパック梱包

部品表で部品名横に \* 印がついたものは、使用順に区切られ、連続した袋に詰められています (これをブロックパックといいます)。

組み立ての際、ブロックパックは下から順番に開けて使用してください。

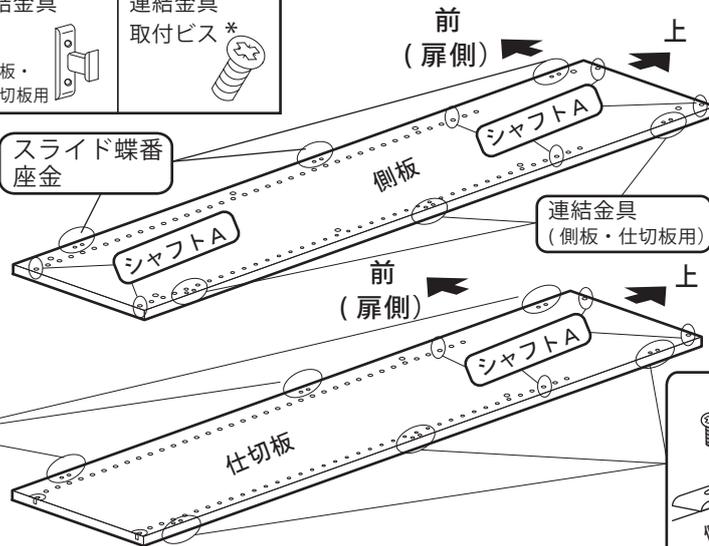


使用順①

壁養生材等にテープで貼って下げて使うと便利です。

### 3-1 側板・仕切板に部品を取り付ける

使用部品	シャフトA*	スライド蝶番座金	連結金具 側板・仕切板用	連結金具 取付ビス*
------	--------	----------	-----------------	---------------

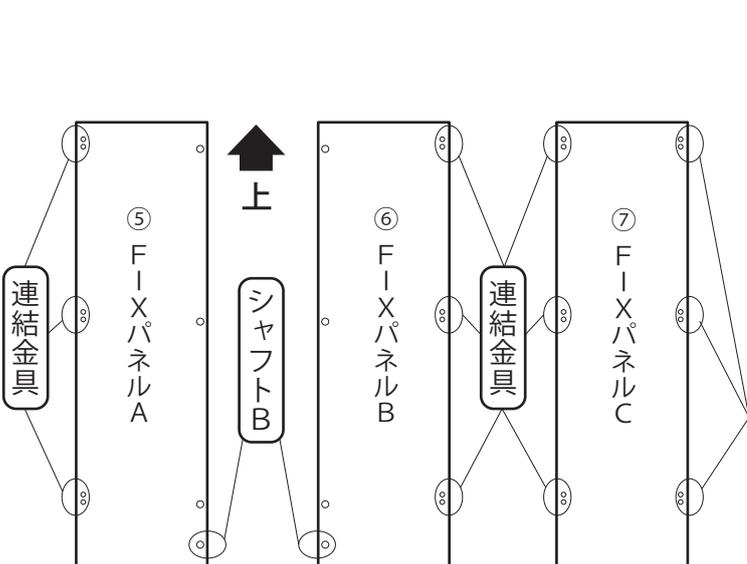


**スライド蝶番座金**  
中央矢印刻印が前  
座金にセットした樹脂プッシュを側板(仕切板)の穴に根元まで押し込み、ビスを締め付ける

**シャフトA**  
根元までしっかりねじ込む  
※棚プランや位置指定の場合指示通りの位置

連結金具取付ビス  
連結金具 (側板・仕切板用)  
※ 仕切板は両面に取付

### 3-2 FIX パネルに部品を取り付ける



使用部品	連結金具 FIX パネル用	連結金具 取付ビス*	シャフトB*
------	---------------------	---------------	--------

**シャフトB**  
右回し  
ドライバーでしっかり締め付ける  
⚠ネジ頭の破損に注意

連結金具取付ビス (FIXパネル用)  
連結金具 (FIXパネル用)  
下側はややゆるめに取り付け、FIXパネル取付後しっかり締める

### 3-3 台輪に部品を取り付ける

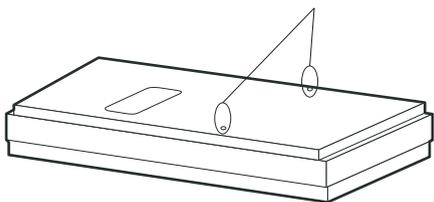
MP1-10・MP1-12・MP1-14・MP1-16のみ



シャフトB  
ドライバーで  
しっかり  
締め付ける。  
右回し  
(2ヶ所)



⚠ ネジ頭の  
破損に注意



電動ドライバーは  
使用しないでください。

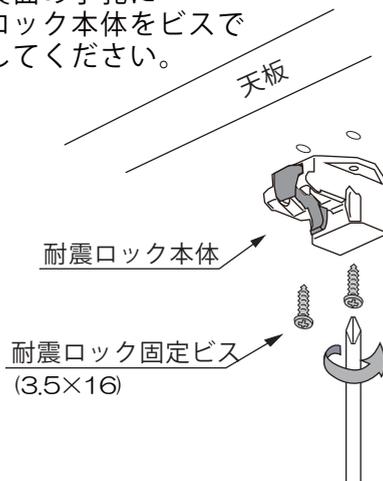
### 3-4 耐震ロックを取り付ける



天板裏面の小孔に  
耐震ロック本体をビスで  
固定してください。



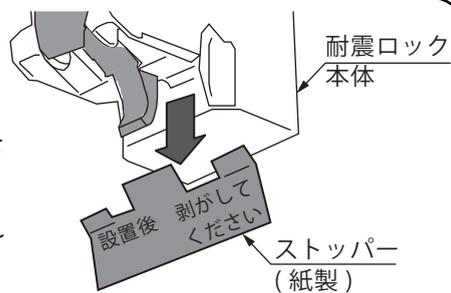
締め付けが不十分な場合  
通常の開閉に支障をきたし  
たりロック機構が正常に動  
かなくなる恐れがあります。



「3-10扉を取り付ける①」の前に  
ストッパーを剥がしてください



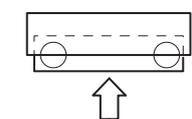
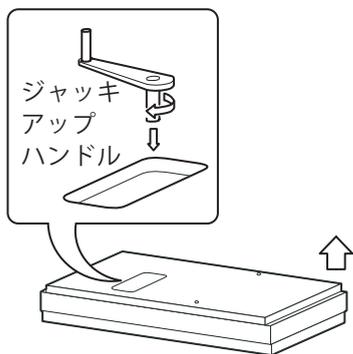
「3-10扉を取り付ける①」  
の前に、必ずストッパーを  
剥がしてください。  
そのまま使用すると  
耐震ロックが破損する恐れ  
があります。



### 3-5 側板・仕切板を台輪に立て、棚板・天板を取り付ける①

#### 作業開始前の確認と注意

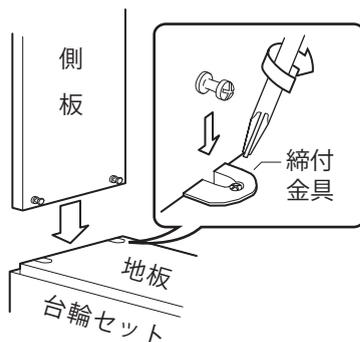
台輪セットが組み立て中に動いてしまわないように、ジャッキアップハンドルを右に回して本体を上げてください。



動かないように  
上げる

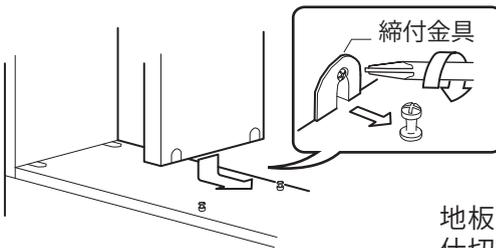
※上げすぎると天  
板を取り付けに  
くくなる場合が  
ありますので  
ご注意ください。

#### ① 側板の取付



側板に取り付けたシャフトAを、  
地板の締付金具に差し込み、  
⊕ドライバーで右に回して  
締め付けて固定します。

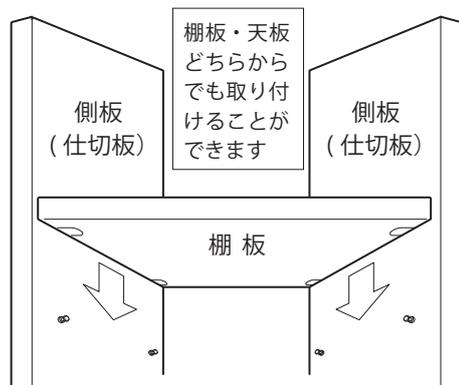
#### ② 仕切板の取付



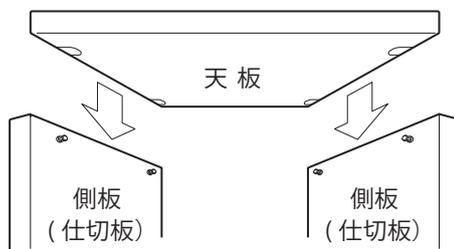
地板に取り付けたシャフトBに、  
仕切板の締付金具を差し込み、  
⊕ドライバーで右に回して  
締め付け、固定します。

### 3-6 側板・仕切板を台輪に立て、棚板・天板を取り付ける②

#### ③ 棚板・天板の取付



側板 (仕切板) に取り付けたシャフトAに  
棚板・天板の締付金具をはめ込み、  
⊕ドライバーで右に回して締め付け、固定します。



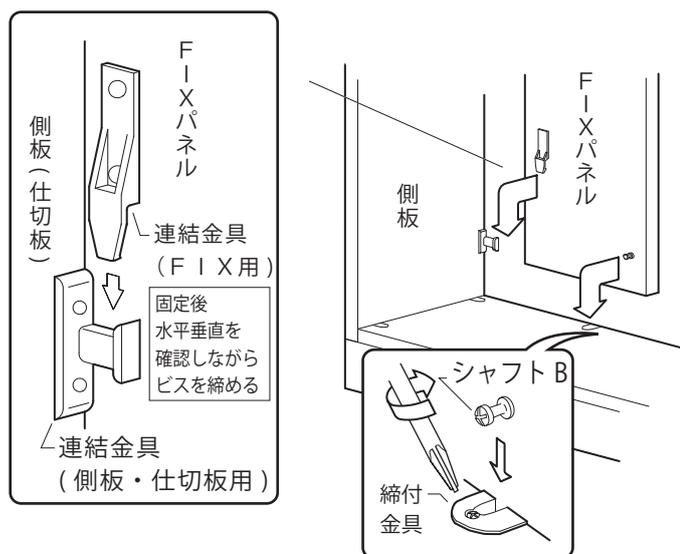
**注意** 金具の締め付けが不十分な場合  
収納ユニット本体や収納物の損壊  
棚板の落下によるケガの恐れがあり  
大変危険です。

しっかり  
締める

### 3-7 F I Xパネルを取り付ける

#### ① F I Xパネルの取付

F I Xパネルに取り付けた連結金具を、側板 (仕切板) に取り付けた連結金具に上から差し込みながら、F I Xパネルに取り付けたシャフトBを地板の締付金具に差し込み、締付金具を右に回して固定します。

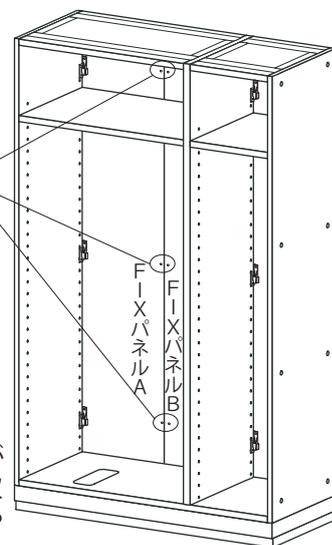
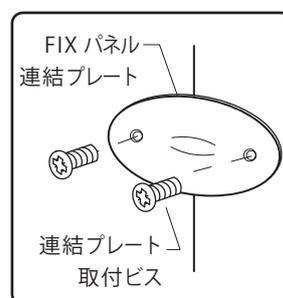


収納ユニット本体の水平・垂直を確認しながら、F I Xパネルに取り付けた連結金具を右に回してしっかり固定します。

#### ② F I Xパネルの連結

使用 部品	FIX パネル 連結プレート*	連結プレート 取付ビス*

F I Xパネル同士が  
突合せになっている  
部分を連結プレート  
で連結します。



**注意** 金具の締め付けが  
不十分な場合、収  
納ユニット本体や  
収納物の損壊によ  
るケガの恐れがあ  
り、大変危険です。

しっかり  
締める

### 3 組み立て②

#### 3-8 内部パーツを取り付ける

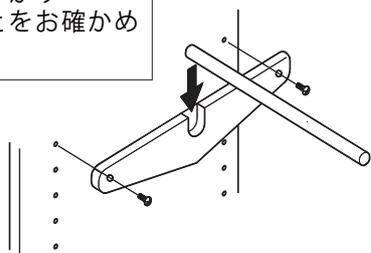
お選びいただいたプランや追加カスタムパーツにより異なります。別紙「カスタムパーツ施工説明書」とあわせてご覧ください。

##### ◆ ハンガーパイプの取付



お好みの高さのパーツ取付穴にパイプ受けを取り付け、パイプ受けの上方からパイプを下方に下ろし、溝にパイプをはめ込みます。

カチッと音がするまで下ろし、しっかりはまったことをお確かめください。



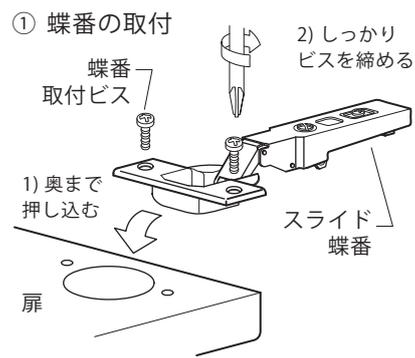
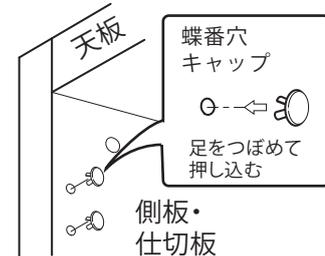
**注意** 金具の締め付けが不十分な場合、収納ユニット本体や収納物の損壊、内部パーツの落下によるケガの恐れがあり、大変危険です。

#### 3-9 扉の取付準備

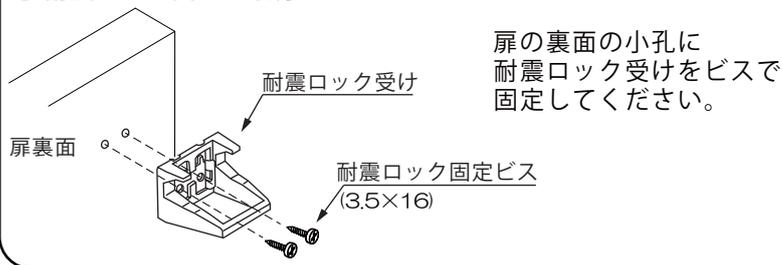


品番に (A) または (AB) の文字が含まれる場合、扉なしでお届けするマイナスオプションをお選びいただいております。付属の部品・部材は※印の蝶番穴キャップのみとなります。

マイナスオプション  
＜扉＞選択の場合

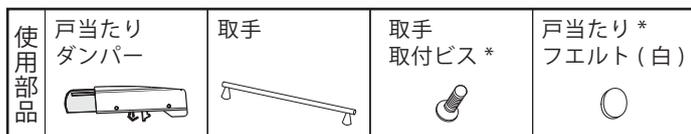


##### ② 耐震ロック受けの取付

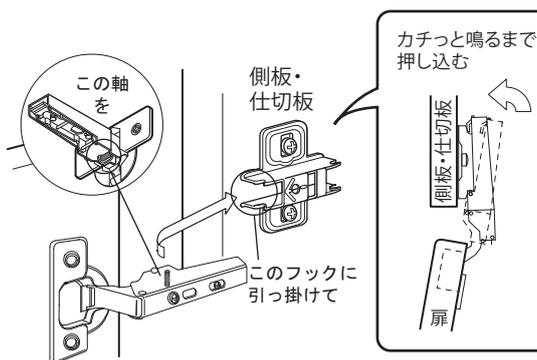


扉の裏面の小孔に耐震ロック受けをビスで固定してください。

#### 3-10 扉を取り付ける①



##### ① 扉の吊り込み



蝶番を開いた状態で座金に取り付けてください。蝶番裏側の軸を座金のフックに引っ掛けます。蝶番奥側をカチッと鳴るまで座金に押し込み、扉を取り付けます。



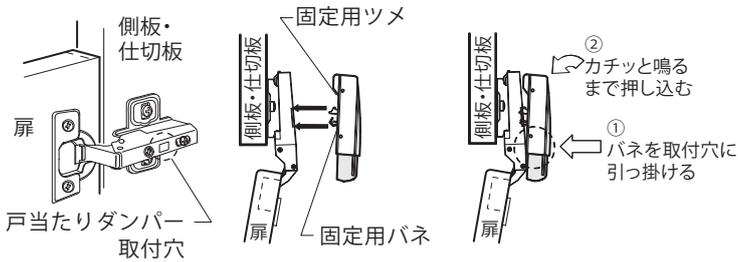
**注意**

- 扉を取り付ける前に、耐震ロック本体のストッパーを剥してください。
- 蝶番が座金にしっかり固定されているかどうか、扉を開閉して確認する。

### 3-11 扉を取り付ける②

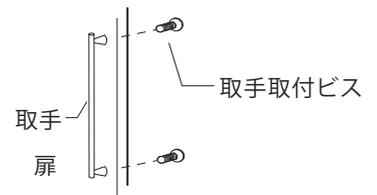
#### ② 戸当たりダンパーの取付

各扉1個ずつ取り付けます。  
中央の蝶番への取り付けを推奨します。



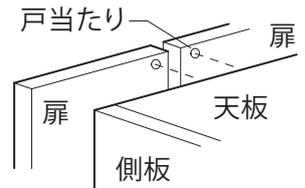
蝶番の戸当りダンパー取付穴に、固定用ツメと固定用バネをそれぞれ合せてください。その後、固定用バネを蝶番の取付穴に引っ掛け戸当たりダンパー後部をカチッと鳴るまで蝶番に押し込み、取り付けます。

#### ③ 取手の取付



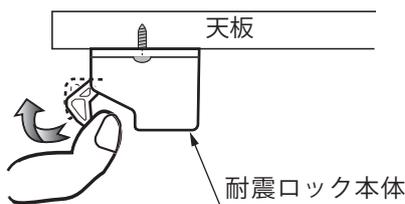
#### ④ 戸当たりの取付

天板・地板と当たる扉裏面に貼り付けます。



### 3-12 耐震ロック本体の作動確認

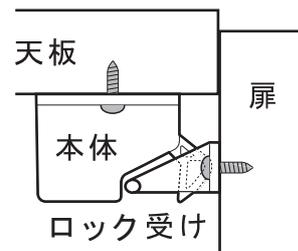
耐震ロック本体取付後、ロック部分が動くかどうか必ず確認してください。



耐震ロック本体と収納ユニットの水平・垂直が出ていても関わらず動きが悪い場合は、一旦外して水平な台の上に置いてロック部分を指で動かし、作動するかどうかをご確認ください。作動しない場合は、お手数ですが弊社までお問い合わせください。

### 3-13 耐震ロック受けの作動確認

扉を手で開け閉めして、作動確認を行ってください。



不具合項目	対処方法
開閉の際引っかかりがある	固定ねじを少しゆるめて、本体またはロック受けの位置を調整する
扉が開まらない	ロック受けの上下が正しいかどうかを確認し、間違っていた場合は取り付け直す

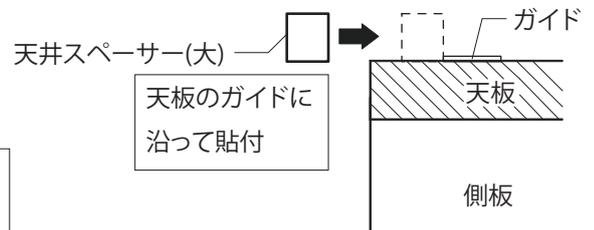
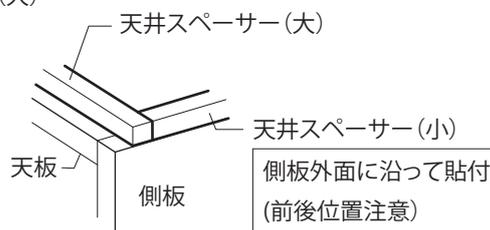
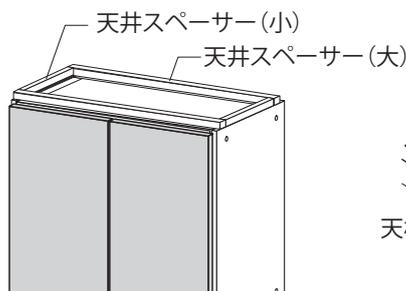
不具合が解消しない場合は、お手数ですが弊社までお問い合わせください。

### 3-14 天井スパーサーを取り付ける

本体組立完了後天井スパーサーを天面に貼り付けます。  
※スパーサーは伸縮します。スキマがないよう注意して取り付けてください。



天井スパーサーが取り付けられていない場合、天井に突っ張ることができませんので、衝撃や地震の振動で動いてしまう恐れがあります。また、スキマがあいている場合、音漏れや明かり漏れの原因となります。天井スパーサー同士の間もスキマがあかないように貼り付けてください。

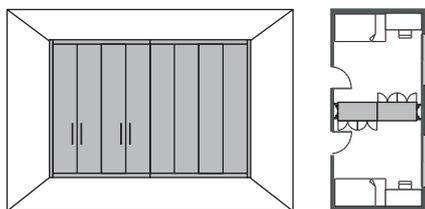


# 4 据え付け

## はじめに 配置方法と配置用部品の確認

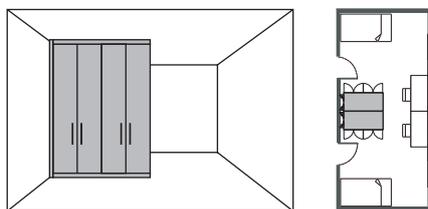
### ◆ 配置方法の種類

#### ① 完全間仕切り



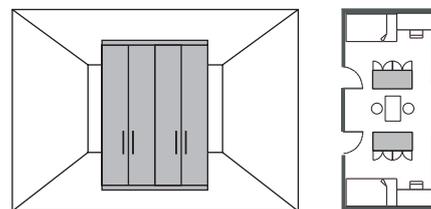
ワンルームを完全に間仕切りして2つの独立した個室をつくる。

#### ② 半間仕切り



ワンルームを部分的に間仕切り。片側に壁に寄せ、片側をオープンにする。

#### ③ 可動家具

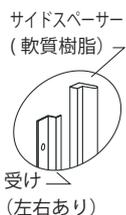


ワンルームをゆるやかに間仕切り。収納ユニットの両側をオープンにする。

### ◆ 配置用部品

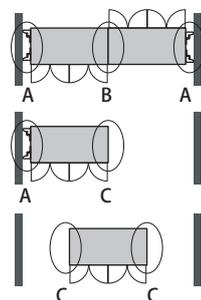
#### A. 側面を壁にぴったり寄せる

壁と収納ユニット側面との間をスポンジ状の軟質材サイドスペーサーでふさがめます。



#### 使用部品

サイドスペーサー受け取付金具セット\*



#### B. 本体同士を連結する

本体同士を並べて設置し、明かり漏れなどが気になる場合連結します。



使用部品  
本体連結金具\*

#### C. 側面オープン使い

本体側面がオープンするとき、穴隠しキャップで本体連結穴をふさがめます。



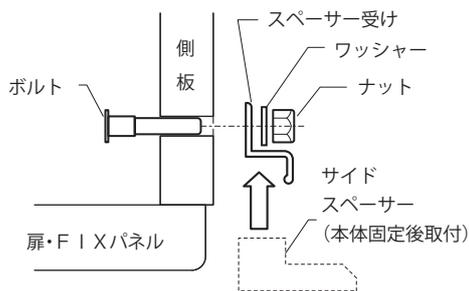
使用部品  
穴隠しキャップ\*  
φ10穴  
片側8ヶ所(両面)

### Aの場合 4-1 サイドスペーサー受けを取り付ける

壁面側に来る側板の貫通穴にサイドスペーサー受けを固定します。サイドスペーサー受けには上下左右がありますのでご注意ください。

#### 使用部品

サイドスペーサー受け取付金具セット\*



### 4-2 配置場所に本体を移動し、固定する

#### ◆ 移動

ハンドルを左回りに回すと、収納ユニットと天井の間にスキマがあき、キャスターが床面に接地して収納ユニットを動かすことができるようになります。



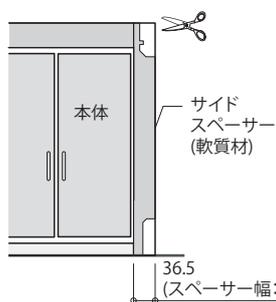
照明器具・家具・床に置いたもの等に当たらないよう十分注意して動かします。

#### ◆ 固定

設置場所でハンドルを右回りに回して収納ユニットを天井に突っ張り、固定します。

ロックするまでハンドルを右に回すと、天井スペーサーが5mmつぶれる設計です。天井高さにバラツキがある場合、上げすぎないようにご注意ください。

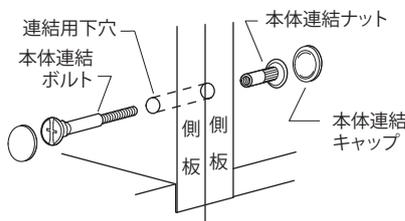
### Aの場合 4-3 サイドスペーサーを取り付ける



壁面と側板の間に、サイドスペーサーを押し込み、寸法・形状を調整します。幅木・廻縁の形状に合わせてカットすると、ぴったり納まります。

### Bの場合 4-4 本体同士を連結する

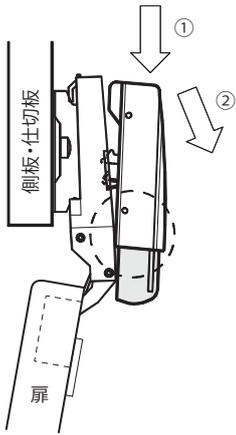
収納ユニット同士を並べて、スキマが気になる場合は本体連結金具で収納ユニット同士を連結します。



連結したまま収納ユニットを昇降させると、本体が破損する原因となります。必ず連結金具を外してください。

## 5 扉の調整

### 5-1 戸当たりダンパーを取り外す

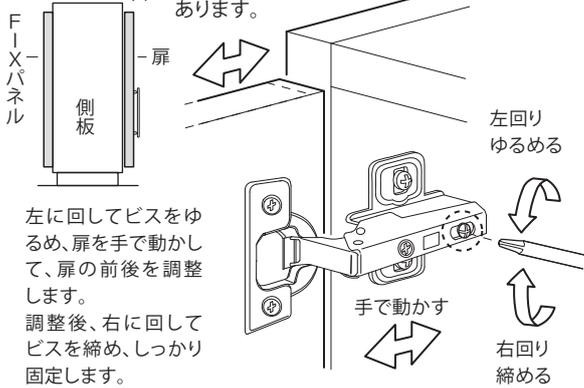


戸当たりダンパーを奥から手前に押しながら手前に引きます。

### 5-2 扉を調整する

#### ◆ 前後調整

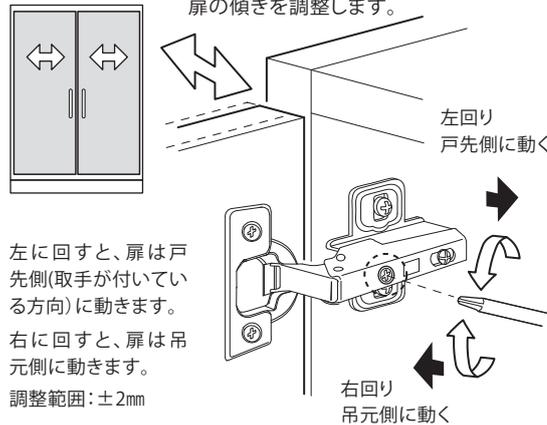
扉が閉まりきらない場合など、キャッチ力の調整効果があります。



左に回してビスをゆるめ、扉を手で動かして、扉の前後を調整します。調整後、右に回してビスを締め、しっかり固定します。

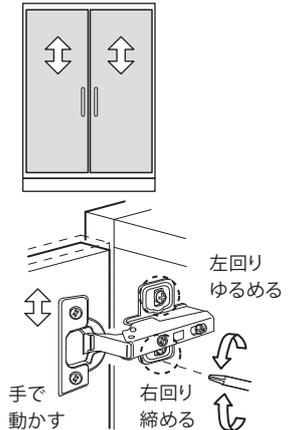
#### ◆ 左右調整

扉同士のスキマや、扉の傾きを調整します。



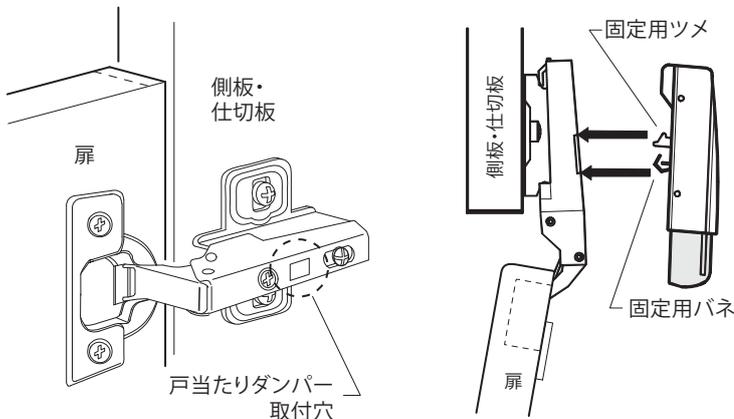
左に回すと、扉は戸先側(取手が付いている方向)に動きます。右に回すと、扉は吊元側に動きます。調整範囲: ±2mm

#### ◆ 上下調整

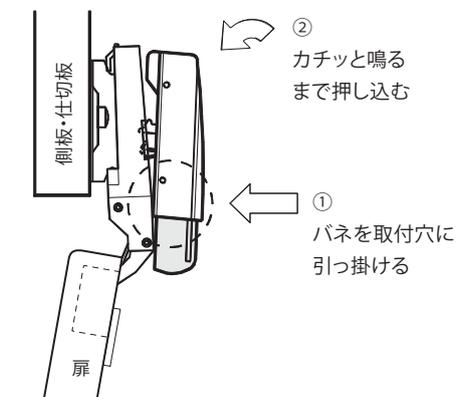


### 5-3 戸当たりダンパーを取り付ける

◆ 各扉 1 個ずつ取り付けます。中央の蝶番への取り付けを推奨します。

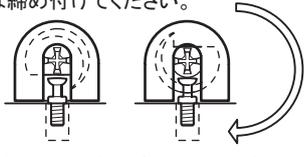


蝶番の戸当たりダンパー取付穴に、固定用ツメと固定用バネをそれぞれ合せてください。



その後、固定用バネを蝶番の取付穴に引っ掛けて戸当たりダンパー後部をカチッと鳴るまで蝶番に押し込み、取り付けます。

## 6 施工後の確認

項目	詳細	チェック	項目	詳細	チェック
1	<p>棚板・天板・台輪の締付金具の締め忘れがない</p> <p>施工説明書に記載されている通り、全ての締付金具が最後まで締め付けられているか確認し、ゆるんでいた場合は締め付けてください。</p>  <p>ゆるんだ状態 締め付けた状態</p>	<input type="checkbox"/>	6	<p>FIXパネルは下まできちんとはめ込まれ、固定されている</p> <p>FIXパネルに取り付けた連結金具が側板・仕切板に取り付けた連結金具に下まで押し込まれ、固定ビスがしっかりと締め付けて固定されているかどうかをご確認ください。</p> 	<input type="checkbox"/>
2	<p>組み立て部品が余っていない</p> <p>取り付け忘れの恐れがあります。施工後、余りがないかどうか確認し、全ての部品を取り付けてください。 ※使用しなかった配置用部品は、揃えてお客様にお渡しください。</p>	<input type="checkbox"/>	7	<p>天井スペーサーが正しく取り付けられている</p> <p>(天井と本体との間にスキマがあいていない)</p> <p>天井スペーサーが取り付けられていない場合、天井に突っ張ることができませんので、衝撃や地震の振動で動いてしまう恐れがあります。また、スキマがあいている場合、音漏れや明かり漏れの原因となります。天井スペーサー同士の間もスキマがあかないように貼り付けてください。</p>	<input type="checkbox"/>
3	<p>扉は正しく取り付けられ、開閉できる</p> <p>扉同士が当たっている スキマがばらついている 扉が傾いている 扉が最後まで閉まらない</p> <p>↓</p> <p>10ページの調整方法に基づき、扉を調整してください。</p>	<input type="checkbox"/>	8	<p>サイドスペーサーが正しく取り付けられている</p> <p>サイドスペーサーが取り付けられていない場合、音漏れや明かり漏れする恐れがあります。スキマなく取り付けてください。</p>	<input type="checkbox"/>
	<p>扉を動かすと蝶番が前後に動く</p> <p>↓</p> <p>スライド蝶番がしっかり固定されているかどうか確認してください。</p>	<input type="checkbox"/>	9	<p>製品に傷や欠け、塗装のはがれ等がない</p> <p>全ての商品について傷や欠け、塗装の剥がれや汚れがないかどうかご確認ください。 万一の際は弊社までご相談ください。</p>	<input type="checkbox"/>
4	<p>扉を閉めたとき、「戸当たり(フェルト)」「戸当たりダンパー」が取り付けられていない場合大きな音がします。</p> <p>取り付け忘れの場合は、「戸当たり(フェルト)」「戸当たりダンパー」を取り付けてください。</p>	<input type="checkbox"/>	10	<p>お客様と打ち合わせた通りに「可動間仕切収納」が配置されている</p> <p>正しい位置に配置されているかどうか、また、その配置方法に必要な配置用部品が正しく取り付けられているかをご確認ください。</p> <p>特に、完全間仕切りで本体同士を連結する必要がある場合(例:隙間から明かりが漏れるとき)は本体を連結し、連結したことを必ずお客様にお伝えください。</p>	<input type="checkbox"/>
5	<p>ジャッキアップハンドルは所定の収納場所に戻されている</p> <p>組み立ての際使用したジャッキアップハンドルは、所定の位置(地板の格納フタ内)に必ず戻してください。</p>	<input type="checkbox"/>			